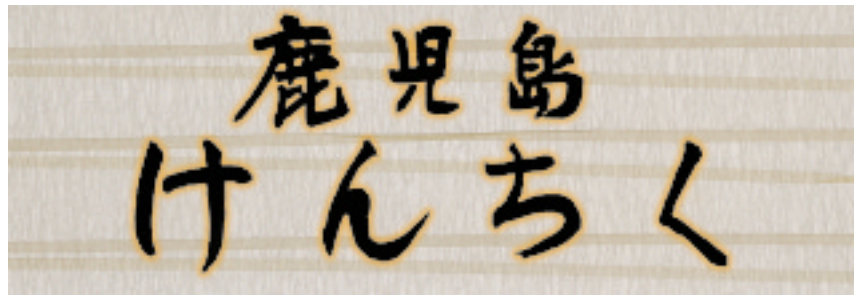




結進仕
団躍奉



発行所
社団法人 鹿児島県建築協会
鹿児島市城山町2-13
電話 099-224-5220 FAX 099-227-5479
E-mail: ken36823@ruby.ocn.ne.jp

斯文堂株式会社
鹿児島市新屋敷町14-16 〒892-0838
TEL.099(226)3747 FAX.099(239)8347
URL http://www.shibundo.com/ E-mail info@shibundo.jp

就任あいさつ

鹿児島県建築協会 会長 上山一吉



平成十六年度通常総会の役員改選で、内村前会長の勇退により会長に選任されたが、公共工事の削減や入札制度の改正など、建設業を取り巻く厳しい環境の中で、協会運営に対する責任の重さを痛感しています。当協会は四十三年間歴代の会長を始め、諸先輩が築いてこられた事業の継承はもちろんです。新しい事業の開拓にも努め、協会が抱える問題の解決のため、公平性、透明性、会員との



与論の海(与論島)

鹿児島県観光連盟提供

対話を柱とし、副会長、役員事務局と連携し、会員の協力を頂き一丸となって取り組んでいきたいと思っております。今年度の事業方針及び計画につきましてもは総会で会員の承認を得ましたが、昨年に引き続き、社会に奉仕する力強い地場産業を目指して、一、建築受注量の確保、二、適正単価と経営の健全化の推進、三、労働災害の撲滅、四、会員の団結及び情報化時代への対応を掲げ、運営を促進致します。会長を引き受けてから二カ月半が経過しましたが、諸会議や行事を執行部事務局の協力で消化しているところであります。

全中建てでも理事に任命され、初めて理事会に出席致しました。樋口会長が国に対し、

受注確保に大きな役割を果たしている官公需法の維持を強く訴えられ、今年度の中企業者向け契約目標が過去最高の四五・七％に設定され、〇・四％増になった事を報告されました。

全国中小建設業協会 会長 樋口 吾一
この間には、多くの方々のご協力ご支援をいただきながら、全中建ての基本理念であります、「社会に奉仕する力強い地場産業」を目指して、中小建設業者がその使命を全うできるように、会長として努力をしております。建設投資が激減しており、特に、命綱であります公共事業が、国も地方も急激な勢いで削減されておりますので、私どもを取り巻く環境は、一段と厳しく、まさに危機的な状況に置かれております。



社団法人鹿児島県建築協会の皆様方には、長年にわたって私ども全中建て並びに中小建設業の振興・発展に力強いご支援をいただき、心から感謝を申し上げます。

景気回復のニュー・スモothく聞かれるようになっては

平成16年度スローガン
社会に奉仕する力強い地場産業を目指して
建築受注量の確保
適正単価と経営の健全化の推進
労働災害と交通事故の撲滅
会員の団結及び情報化時代への対応

氏名	会社名	所属
有馬 洋一	株式会社前田組	鹿児島市
岩坪 幸洋	坂本建設株式会社	鹿児島市
榎並 利博	株式会社堀之内建設	始良伊佐支部
大平 信一	内村建設株式会社	鹿児島市
神 睦夫	株式会社道添建設	北薩支部
教仁 俊一	末重建設株式会社	始良伊佐支部
依積 和広	株式会社今給黎建設	南薩支部
中村 卓	阿久根建設株式会社	鹿児島市
野本 伸一	株式会社春園組	鹿児島市
森永 高光	有限会社政建設	奄美支部
森山 重朗	株式会社富士建設	始良伊佐支部
山下 弘文	株式会社植村組	北薩支部

氏名	会社名	所属
秋窪 義秀	秋窪建設株式会社	始良伊佐支部
川上 勝廣	重松建設株式会社	鹿児島市
福地 眞	株式会社大洲建設	鹿児島市
淵之上 勝洋	淵之上建設有限公司	鹿児島市
坊地 眞人	坊地建設有限公司	始良伊佐支部

《平成十六年度建築協会会長表彰受賞者》
通常総会と株式会社鹿児島県建築業協会館の第四十回 表彰者は次のとおりです。



通常総会

平成十六年度通常総会が五月二十八日、鹿児島市新照院町の城山観光ホテルで開催されました。
中原専務理事の司会進行により開会、建築関係物故者追悼黙禱、内村会長の挨拶の後、新入会員三名の紹介があり、引き続き会員の部五名、従業員の部十二名の表彰があり、内村会長より表彰状と記念品が贈呈されました。受賞者代表として秋窪義秀氏(秋窪建設株式会社)より謝辞があり、その後、議長を選出したのち議事に入りました。

第一号議案 平成十五年度事業報告及び決算承認の件
第二号議案 平成十六年度入会金、会費額の承認の件
第三号議案 平成十六年度事業計画及び収支予算案承認の件
第四号議案 役員改選に関する件
第五号議案 その他
選任された理事は三十一名、内部監事二名、外部監事一名、専務理事一名。任期は、平成十八年五月の通常総会開催日まで。
なお、同日は鹿児島県建設業協同組合の第三十三回

信頼される業界を目指して

副会長兼曾於支部長 川畑 勇三



残暑厳しい折柄、会員皆様方には益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。我が国経済は、ようやく長い滞りから脱して回復の手に応えつつありますが、建設市

場については民間投資に若干の明るさが見えてきたものの、公共投資は緊縮財政や構造改革を背景にした予算の大幅削減等により、逆風などにより依然として厳しい状況が続いております。

さて、国土交通省は今年六月に建設業界の元請と下請関係の良好化を目的に、建設産業構造改革推進プログラム2004(公正透明で競争性の高い市場を目指して)を作成し、平成十六年度から

の三年間を推進期間とし、各企業、建設産業団体及び行政が各々の立場において重点的に取り組むべき課題、目標、具体的な推進事業を次のように五項目あげています。

一、不良・不適格業者の排除の徹底
二、入札契約の適正化の徹底
三、建設生産システムにおける合理化の推進
四、生産性の向上及び経営革新の推進
五、優秀な人材の確保、育成と安全対策等の推進

また、国土交通省は今年六月に建設業界の元請と下請関係の良好化を目的に、建設産業構造改革推進プログラム2004(公正透明で競争性の高い市場を目指して)を作成し、平成十六年度から

の三年間を推進期間とし、各企業、建設産業団体及び行政が各々の立場において重点的に取り組むべき課題、目標、具体的な推進事業を次のように五項目あげています。

一、不良・不適格業者の排除の徹底
二、入札契約の適正化の徹底
三、建設生産システムにおける合理化の推進
四、生産性の向上及び経営革新の推進
五、優秀な人材の確保、育成と安全対策等の推進

よろしく！

副会長 前屋敷 俊光



盛夏お見舞い申し上げます。日頃から会員皆様の温かいご理解とご協力を賜り心

から御礼を申し上げます。体調不良によりお休みをいただいておりますが、今回の改選で皆様方の御推挙により再び副会長という重任を仰せつかり、時節柄その責の重さを痛感致しております。

もともと浅学非才、その任ではなく、固くお断りいたして上げます。

また、国土交通省は今年六月に建設業界の元請と下請関係の良好化を目的に、建設産業構造改革推進プログラム2004(公正透明で競争性の高い市場を目指して)を作成し、平成十六年度から

の三年間を推進期間とし、各企業、建設産業団体及び行政が各々の立場において重点的に取り組むべき課題、目標、具体的な推進事業を次のように五項目あげています。

一、不良・不適格業者の排除の徹底
二、入札契約の適正化の徹底
三、建設生産システムにおける合理化の推進
四、生産性の向上及び経営革新の推進
五、優秀な人材の確保、育成と安全対策等の推進

会員の団結を

副会長 上塘 守



盛夏お見舞い申し上げます。日頃から会員皆様の温かいご理解とご協力を賜り心

から御礼を申し上げます。体調不良によりお休みをいただいておりますが、今回の改選で皆様方の御推挙により再び副会長という重任を仰せつかり、時節柄その責の重さを痛感致しております。

もともと浅学非才、その任ではなく、固くお断りいたして上げます。

また、国土交通省は今年六月に建設業界の元請と下請関係の良好化を目的に、建設産業構造改革推進プログラム2004(公正透明で競争性の高い市場を目指して)を作成し、平成十六年度から

の三年間を推進期間とし、各企業、建設産業団体及び行政が各々の立場において重点的に取り組むべき課題、目標、具体的な推進事業を次のように五項目あげています。

一、不良・不適格業者の排除の徹底
二、入札契約の適正化の徹底
三、建設生産システムにおける合理化の推進
四、生産性の向上及び経営革新の推進
五、優秀な人材の確保、育成と安全対策等の推進

就任にあたって

総務委員長 羽月 信雄



今年梅雨期間がわからず、毎日毎日晴天続きで暑い日が続いております。暑中見舞い申し上げます。

今年梅雨期間がわからず、毎日毎日晴天続きで暑い日が続いております。暑中見舞い申し上げます。

今年梅雨期間がわからず、毎日毎日晴天続きで暑い日が続いております。暑中見舞い申し上げます。

今年梅雨期間がわからず、毎日毎日晴天続きで暑い日が続いております。暑中見舞い申し上げます。

就任の挨拶

建築振興対策委員長 前田 正人



盛夏 お見舞い申し上げます。今年例年になく、猛暑が続いております。各現場の方々

盛夏 お見舞い申し上げます。今年例年になく、猛暑が続いております。各現場の方々

盛夏 お見舞い申し上げます。今年例年になく、猛暑が続いております。各現場の方々

盛夏 お見舞い申し上げます。今年例年になく、猛暑が続いております。各現場の方々

健康維持力が強い(副作用の心配が無く幼児からお年寄りの方にまで愛用いただけます。他の薬とも安心して併用できます。環境汚染の心配がない豊かな自然の中で、農薬や化学肥料を一切使わず、自生している渡木から採取されています。

健康維持力が強い(副作用の心配が無く幼児からお年寄りの方にまで愛用いただけます。他の薬とも安心して併用できます。環境汚染の心配がない豊かな自然の中で、農薬や化学肥料を一切使わず、自生している渡木から採取されています。

就任の挨拶

工事委員長 千原 弘



残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

残暑厳しいこの頃でございます。日ごろは工事に

スポーツと私



労務委員長 山下 理

中学時代は軟式野球、高校時代はソフトテニス、また社会人として現場で働くようになり護身に始めた空手など、色々なスポーツとの出会いがありました。その結果、現在十六年間続ける事の出来た社会体育指導員として、スポーツ少年団指導者経験など、青少年との触れ合いの中で今回、鹿見島市で初めての校区スポーツクラブとして以下の目的のために、「ソリタスポー

「クラブ」を発足いたしました。スポーツ振興及び会員の健康、体力の保持増進を図るとともに、地域社会の連帯と明るく豊かな生活の実現に資することを目的として会員募集を行なったところ、現在会員数二百数十名の参加がありました。これからの運営・役割りなど多くの方々の協力のもと、スポーツクラブ目的達成のために、会員の方々と協力しあい頑張って行こうと思っ

ています。自分自身六十五歳まで病気とは無縁でしたので、これからも身体に気を付けて協会及び地域の為に頑張ろうと思ひます。なお協会では、今年度新しく安全必携の本を、新しい労働基準法

に合わせた内容で出版する事になり現在準備中です。近い内に各社一冊ずつ届く事と思ひますが、社に一冊ではなく各現場に一冊ずつ置かれるよう協力いただければ幸いに思ひます。「頭が動かぬば尾が動かぬ」人の上に立つ者が先頭に立って活動しないと下の者は動かない。上に立つ者は自分から手本を示さなければならぬという言葉です。「頭が動けば、尾も動く」と（ことわざ）

今年も安全バトロール、安全講習会など皆様の協力のもと頑張りますのでよろしくお願ひします。

晴れの受章 心からお祝い申し上げます

旭日双光章
交通栄誉賞緑十字金章

建設事業関係
功労者等国土交通大臣表彰



川畑 勇三
川畑建設(株)



前屋敷 俊光
前屋敷組(株)

黄綬褒章



上東 信義
上東建設(株)

社団法人全国中小建設業協会会長表彰



堀ノ内 重夫
堀之内建設(株)



本田 幸廣
本田建設(株)

思いのままに



北薩支部長 本田 幸廣

暑中お見舞い申し上げます。支部長として二期目を仰せつかり現在の状況を少し紹介します。

北薩支部は、出水・川薩・日置の三地区三十社で構成され、各地区ごとにボランティア活動・高学部の体験学習・親睦研修会など、活発な活動により、鹿見島県建設協会をアピールしているところがあります。

民需の低迷により経費の高む、箱物切捨てや中小建設業者にとって大変難題のPF Iによる工事参加型等、厳しい状態が続いております。景気は回復しつつあると言われているが、一部企業では過去最高の所得をあげている所もあります。鹿見島では爆発的ブームの焼酎製造会社もその一つです。我々建設業にとって明るい話題はありませんが、悲観してはなりません。我々の仕事は物造りです。大事な事は、技術者も技能者も、手を汚し額に汗しながら技術を磨き、物を創る喜びを感じ、努力することだと思ひます。これを怠らぬ限り、この世から、住が消えることはありません。昭和三十年代・四十年代前半に建てられた建替物件も沢山あります。今後、官民共、建替物件、耐震補強、再開発工事など、可能性は充分に考えられます。皆さん、一緒に頑張りましょう。最後に、協会各社の発展と御健勝を祈念し会誌に寄せます。

できごと



南薩支部長 大坪 祥浩

平成十六年二月十三日私にとつて衝撃の出来事がありました。一月前からの体の調子が悪く病院にいきました。診察後、先生に胃カメラで診てみましょう。と言われて診察室へ。カメラを入れられ意識はなくなりました。数時間過ぎ、起こされ先生のところへ行き、即、手術でした。十二指腸潰瘍ができていました。アルコールは当

分禁止ですよ。ピロリ菌がいいます。わけのわからないまま帰宅。調べてみるとアルコールにストレス、バランスの偏った食生活、乱れた生活習慣に起きると考えられている病気。男性に多く、胃潰瘍が四〇〜五〇代、十二指腸潰瘍は二〇〜四〇代、自覚症状として腹痛、胸焼け、吐き気、胃潰瘍は空腹のときや夜中に痛み、胃炎や胃潰瘍、十二指腸潰瘍と密接な関係があり特に日本人は四〇代以上の七割、三〇代の四割以上がピロリ菌に感染しているとも言われています。治療法はピ

ロリ菌を除去するため抗生物質を飲む事のこと。この日から、毎日三回薬を飲みアルコールを断ちました。薬はいいですが、数年前煙草をやめ、ほぼ毎日アルコールを飲んでいましたから大変でした。まず夜が長いので、いつも会社等で飲み帰れば寝るだけでしたが飲めないので、ウーロン茶をがぶ飲みしていました。健康の有難みが身にしみてわかりました。数ヶ月飲めませんでした。が、幸い今は元気であります。そこでアルコールとうまく付き合うため適正飲酒十か条があります。

1. 笑いながら共に、楽しく飲もう。家族友人と共に語り笑いストレスを解消し雰囲気を楽しんで上手に飲みましょう。
2. 自分のペースで、ゆっくりと無理をせずに飲み、食べ、喋り、歌い、酒を楽しんで飲みましょう。
3. 食べながら飲む習慣、空腹状態ではなく、酒を飲むと胃腸を強く刺激し、粘膜を荒らします。食べながら飲む習慣は健康を確保するため大切です。
4. 自分の適量にとどめる。自分の適量を知り守ること。
5. 週に二日は休肝日を。肝臓を開放し休めよう。
6. 人に酒の無理強いをしない。酒飲みのマナーとして配慮。
7. 薬と一緒に飲まない。大変危険。
8. 強いアルコール飲料は薄めて。
9. 遅くても夜十二時で切り上げよう。知らない間に酒量が増える。
10. 肝臓などの定期検査を自分の健康をチェック。

以上を守りながら日々頑張りつづけます。皆さんもくれぐれも健康に気をつけ暑い夏乗り切りましょう。

温泉

研究開発委員長 横村 満昭



ストレス解消は温泉である。体がつかれていても少々行きつづまりの感があつても温泉に行き、大きな湯舟の中にしつかりつかり手足をのばし、ふっと息をつくると全ての事を忘れさせてくれる至福の時である。温泉はそればかりではない。「サウナ」それがまさに絶品で

ある。その中では私の職業と異なる様々な職業、自動車関係、学校関係、病院関係の人達がいて得意分野で談笑したり学んだりするので。今では皆、常識になり仲間も増えてサウナの中だけではものたりず飲み会とまで進んで、二、三カ月に一回のペースで銭湯の外での談笑になっております。私はいつもこの人情味あふれるつきあいがなぜ住家の隣人達、町内において出来ないのだろうか、たつた数分のつきあいで、私はマンション住まいですので特に隣の人は何する人ぞで住んで来たが、もっとコミュニティケーションをはかり、マンション内でのあいさつ運動からやって行こうと考えるエレベーター内で朝、夕乗りあわせた人にあいさつをする様に心がけている。やはり挨拶をすれば相手から返ってくる。今まで話をしていた人にもこの様に心がける様話をして広げていけたらと考えています。

温泉大鹿見島に生まれ育ち三三〇円という安価でこの世のなにもかえがたい命の洗濯をさせた明日からリフレッシュできるのです。有難いことです。

鹿屋支部だより

鹿屋支部長 小林 正義



この度の上山新会長の就任おめでたくございます。

大変な時期でございますが、我々業界のため頑張ってください。私も二期目の支部長をおおせつかり、色々と思ひをこめつつ行つていますが、何を考えても大変な事は変わりです。今後、上山会長を支えながら協会活動に頑張りたいと思ひます。我々が鹿屋市では、永年の

念願ございました中心市街地の再開発で、大隈半島の中心なるものを創るの事、我が町は沸いております。それと云つても、先日、六月三十日にかねてより申請して居りました事業認可の許可が国土交通省より出まして、現場への「J」サインが出ました。基本計画の中で見ると現場の着工は十七年九月頃と成つて居りますが、何せ百億円を超える事業計画ですので現地には色々な事情がある様で、少々遅れるのではないかと

本年度の活動目標

種子島支部長 久永 早苗



盛夏の候、各会員の皆様方に於かれましては、社業の繁栄にお努めのこととお察し申し上げます。

新聞紙上では、景気の上昇を示唆する政府省庁の発表と、まだまだという論評が相反して報じられるなか、でも賞与が過去最高の支給額という大手企業も現れ、中央と地方の格差、企業同士の格差を感じさせないわけにはいかない昨今です。

これからいい時代が来るのか、来ないだろうとでも来るかもしれない。大きな不安と、わずかな期待の中間られた島の中で商う私共は、生き残りをかけ、日々研鑽をしながら、まず今出来ることを、身近なことを、足元から見直し、地固めをして、地域の活性化のきつかけを担う建築業として、少しでも貢献したい。そう願って頑張っております。

さて熊毛支部の本年度の活動目標ですが、公共工事に対して受身の立場から、耐震補強調査・改修部の市場調査、公営住宅等の充実等を各市町に要望し、能動的に積極的に組合員への工事の受注を図る。建築の日の奉仕作業の充実：公共施設の軽微な補修作業、清掃等をし、行政へのお手伝いと、我々の作品がいつまでも健全に保てることをめざす。

就任の挨拶

始良伊佐支部長 南 明人



第三十八回建築協会始良伊佐支部の総会で堀之内支

部長の勇退をうけて新支部長を拝命し身の引き締まる思いです。

私共、始良伊佐支部は昭和四十二年四月一日に発足し初代支部長に松田年春氏、次に黒江文夫氏、堀之内重夫氏と永年にわたる歴代支部長の多大なる貢献のお蔭をもちまして現在会員数四十二

ひょうひょう

奄美支部長 伊藤 俊一



夏、島は輝いている。太陽が近くなり、大きくなり、顔を赤らませて力の限り照りつけている。しかし、島には風がある。潮の香りのする涼しい風だ。緑濃い山々のシイの木は葉がザワザワとゆれながら太陽の光を反射している。公園の大きなガジュマルの木の下では、数人のお年寄りが静かに座っている。何を思っているのだろうか。浜辺も陰影が濃い。珊瑚礁の内側は透明で、その先端はいきり深くなり、濃い青で底も見えない。何かすごいものが居そつな期待と不安を感じる。

奄美の海は三色です。緑色と空のようなブルーと先ほどの濃紺です。あるシンボジウムで、奄美の色は何色かと聞かれて、一人の写真家は黄色かなと言いました。確かに四月の山の萌え黄もきれいですが、海の群青色も美しい。ただ南欧や北アフリカの白ではないと思う。それは奄美が古来の宗教ノ口神とユタ神特にユタ神信仰を現在も綿々と受け継いでおり、彼

社本部会員三十一社の大世帯になりました。改めて歴代支部長の尽力に敬意を払いたいと思います。さて、業界を取り巻く環境は相も変わらず厳しいものがあります。経営の合理化技術の研鑽に努め支部会員一致団結してこの厳しい時代を乗り切らなければなりません。又、入札制度の改革PFIIの導入など次々と新しい問題が提起され、それらの学習の必要性も重要視される昨今です。この様な現状

を真摯に受け止めて会員相互理解のもと、尚一層団結すべき時期と考えます。さて私事ではありますが今回、建築協会の委員会が総務委員会、建築振興委員会、工事委員会、積算小委員会に配属になりましたが、協会の活発な活動を目指して敬服している次第です。委員会に出席しますと毎日が勉強になります。大事な案件は支部の会員の方にもお知らせし情報の共有を致したいと思っております。

事務局だより

退任のごあいさつ

前専務理事 中原 中



私こと、この度、鹿児島県建築協会の専務理事の職を解かれ退任の運びとなりました。

ふり返りますと、平成八年三月に専務理事に就任して以来、後任の有馬専務の体調問題などで、平成十一年に再就任となるなど、いつの間にか累計五年もの長きに亘り、協会にお世話になったことになりました。これと言った実績もありません。

今後はとも変わらぬ協会の発展をお祈りすると共に、一人として微力ながら協会発展の為に尽くす所存です。本当にありがとうございました。ございました。

転勤と焼酎

専務理事 池添 宏



飲み方で遅く帰っても怒る人がいないので、これ又楽しい。

私は焼酎が好きである。地場産業育成のため、勤務地によって、飲む焼酎の銘柄を変えた。勤務先順にならべてみると、初任地鹿児島で、白波、大隈土木事務所勤務で、若の泉、都城へ飲みに出たら、霧島、海を渡って大島支庁勤務、名瀬の屋仁川通りで、彌生、古仁屋に出張すれば、瀬戸の灘、喜界島は朝日、徳之島は奄美、沖永良部は稲乃露、与論は世論献奉大杯いっき飲みで有名な有泉、出身地出水土木事務所勤務では、泉の誉、加世田土木事務所勤務で、吹上、

昭和三十八年四月、県庁建築課をふり出しに県庁を十七回転勤して今年三月退職した。転勤も若いころは、新しい勤務地への憧れ、美人がいるかな？飲み屋さんはいっぱいあるかな？仕事は二の次である。中年になると、奥さん、子供を鹿児島市内に残し、単身赴任となる。かわいそうだと、言う人もいるが、考えようによっては、自由な時間がいっぱいでき、又、

記念日

係長 松田あけみ



社会人になった喜びと不安に包まれながら事務局の扉を開けて、よろしくお願ひしますと言ったあの日がついにこのように感じられます。ゴルフ大会の日、あなたはどこへ誰の子けえ？(誰)に似ちよっけえ？今日、学校は休みねえ？」と言われた私が、九月末日をもちまして事務局職員としてピリオドを打つことになりました。会員、役員の皆様を始め、関係者の方々には大変お世話になりましたことを心よりお礼申し上げます。

十四年二月、出会いと別れの中で公私共に沢山の出来事があり、時には挫折し、うなずきもありましたが、常に周囲の方々を支えられ、今日まで頑張らせていただくことができました。感謝申し上げます。

年齢がばれてしまします。が、オギャーと生まれてきてから三十三年、鹿児島以外の空気を知らないこの私が結婚を機に気候・風習・言葉等全く違う遠く離れた北の地へ嫁ぐことになりました。決

「萬世、鹿屋土木事務所勤務で小鹿、さつま大海、最後に鹿児島市内勤務となり、島美人へ、出水郡長島町産)に落ちついて。ダレヤメが明日の元気を生み出す良薬と自分に都合よく解釈して、血圧の薬を飲みながら毎夜島美人にお世話になっている。

めたときには両親に泣かれ、前中原専務理事に怒鳴られ、何度も自分を責めた日々が続きました。人生で最大のわがままを貫きました。貫くことができたのも、この時代のおかげだと思っております。この十四年間、協会も大きく変わりました。これからは青年部を中心に、まだまだ大きく変わり、鹿児島県だけでなく全国の建築協会として活躍されますようお祈りいたします。昨年から青年部で導入されたイントラネット、今年の課題であるホームページ構築を是非実現していただき、協会が大きく発展していく姿を、遠く離れた地で確認できることを楽しみに十四年二月の幕を閉じたいと思っております。



集団献血・集団健康診断

例年、全国安全週間行事の一環として会員事業場の従業員等を対象に集団献血及び集団健康診断を実施いたしております。

全国的に血液の供給量が増加している中で、若年層の高齢化の影響や若年層の献血離れなどをはじめとして、血液事業を取り巻く社会環境は年々厳しくなり、安定的に献血協力を得ることが難しい状況になっております。

そのような中で、七月二日に二〇〇(受付十九名、採血十五名)四〇〇(受付六十四名、採血五十四名)合計(受付八十三名、採血六十九名)の皆様の温かいご理解と協力をいただき、輸血を必要とする方々のもとへ安全な血液製剤を安定的にお届けすることができました。

誠にありがとうございました。なお、集団健康診断につきましては、七月六日実施いたしました。健康な心身と快適な職場があつてはじめて、安心して積極的に働くことができます。疾病の早期発見、生活習慣病の予防、健康の保持、増進を目的し、平成十四年度より検査項目を増やしておりますので、是非この機会にご受診ください。なお、今年度は百六十七名の受信者数でした。

豊かな人生を送るために「健康」はかけがえのないものです。生活習慣病等に打ち勝つためにも健康診断を行い、健康の自己管理に努めてください。また、まだまだ暑い日が続きますので熱中症には十分お気を付けてください。

4	3	2	30	29	27	23	22	16	15	14	10	8	6	5	H16・1
第二回CALSEC推進協	建築現場の体験学習(川内商工)六日(木)	山形県建築協会との協	鹿見島黄瀬章受章記念祝賀会	鹿見島黄瀬章受章記念祝賀会	鹿見島黄瀬章受章記念祝賀会	鹿見島黄瀬章受章記念祝賀会	鹿見島黄瀬章受章記念祝賀会	鹿見島黄瀬章受章記念祝賀会	鹿見島黄瀬章受章記念祝賀会	鹿見島黄瀬章受章記念祝賀会	鹿見島黄瀬章受章記念祝賀会	鹿見島黄瀬章受章記念祝賀会	鹿見島黄瀬章受章記念祝賀会	鹿見島黄瀬章受章記念祝賀会	鹿見島黄瀬章受章記念祝賀会
16	15	13	11	9	7	5	3	1	H16・3	25	24	23	20	17	16
鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委
30	29	26	23	22	20	19	17	16	H16・4	12	8	23	20	17	16
鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委
30	29	26	23	22	20	19	17	16	H16・5	12	8	23	20	17	16
鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委
30	29	26	23	22	20	19	17	16	H16・6	12	8	23	20	17	16
鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委
30	29	26	23	22	20	19	17	16	H16・7	12	8	23	20	17	16
鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委
30	29	26	23	22	20	19	17	16	H16・8	12	8	23	20	17	16
鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委	鹿見島海砂採取対策委

協会の動き

新役員紹介 (50音順・敬称略)

理事

 岩澤 英司 (大英建設)

 富迫 茂 (榊富迫組)

 村中 義秀 (榊富士建設)

監事

 堀之内 茂 (榊堀之内商會)

 牧迫 英敏 (榊富迫建設)

新入会員紹介 (50音順・敬称略)

 上原 太志 (榊上原清建設)

 桐原 芳行 (榊桐原建設)

 曾山 純廣 (榊曾山建設)

各委員会委員名簿

会長 上山 一吉
副会長 川畑 勇三 前屋敷 俊光 上塘 守

委員会	担当副会長	委員長	副委員長	委員
総務委員会	前屋敷俊光	羽月 信雄	小林 正義 内門 一郎	伊藤 俊一・大坪 祥浩・千原 弘 久永 早苗・本田 幸廣・前田 正人 南 明人・山下 理・横村 満昭 (9名)
建築振興対策委員	前屋敷俊光	前田 正人	本田 幸廣 諏訪園 隆	伊藤 俊一・大坪 祥浩・小林 正義 中村 明人・久永 早苗・深野木 信 南 明人・横村 満昭 (8名)
工事委員会	上塘 守	千原 弘	南 明人 深野木 信	川井田 哲・田頭 講治・鶴留 政博 中村 明人・羽月 信雄・福地 眞 増森 茂隆・村中 義秀・吉見 忠通 (9名)
労務委員会	川畑 勇三	山下 理	川井田 哲 大坪 祥浩	岩澤 英司・宇都 要一・梅木 一宏 鶴留 政博・富迫 茂・深野木 信 福地 眞・村中 義秀・吉見 忠通 (9名)
研究開発委員会	上塘 守	横村 満昭	中村 明人 田頭 講治	岩澤 英司・内門 一郎・梅木 一宏 宇都 要一・諏訪園 隆・富迫 茂 増森 茂隆 (7名)
編集小委員会	前屋敷俊光	羽月 信雄	小林 正義 内門 一郎	前田 正人・山下 理・横村 満昭 (3名)
工事小委員会	上塘 守	千原 弘	南 明人 深野木 信	川井田 哲・鶴留 政博・福地 眞 増森 茂隆・吉見 忠通 (5名)

(委員 50音順)

青年部会活動状況について

鹿児島県建築協会青年部会 部会長 林 正英



青年部は目的解決の方法や手段を教えてもらう場ではなく、勉強の場です。活動を通じて自分の頭で考え、社業と自己研鑽に結び付けていく姿勢を持つことが大事だと思っています。自発性がなければいけません。とにかく行動するしかありません。行動すれば、何かしら見えてくるものがあるはず。建設業界を見渡すと、ますます企業間格差が開き、確かに二極化が進んでいる事を実感します。そんな状況下、

ある青年部員が雑談の中で、他社より、頭ひとつでも、半歩でも先んじて。誰もやらないことにチャレンジしたい。と言います。前向きで勇気のある考えを持って、こんな話がある。同時に、こんな話がある。ぼんぼん出てくる所が青年部の醍醐味だ。うれしくなりました。

「学ぶ」を意味する英語に、learnとstudyがあります。この二つの英語について、ロケット博士で有名だった糸川英夫氏が、日本人は「learn」は「学ぶ」、studyは「勉強」といっています。Learnは先人が考えた知恵や学業を学ぶこと、studyは自分の頭で考えて学ぶことを意味する。日本人は他人の考えを覚えることは得意だが、自分の頭で考える

総務委員長 堀ノ内 茂樹



この度、平成十六年度と十七年度に総務委員長を仰せ



つかりました堀ノ内茂樹であります。まだまだ微力ではありますが、よろしくお願いいたします。

当委員会の今年度の活動内容と致しましては、定時的に開催する事と致しました。時代の流れに敏感に対応し、会員の皆様に色々な情報を提供出来れば幸いです。委員会メンバー一同考えたい。最後に、二年間という限られた期間ではありますが、今後とも皆様の多大なるご協力（指導）ご鞭撻を賜りますようこの場をかりお願い申し上げます。今年度の事業計画及び事業報告とさせていただきます。

活動委員長 益田 啓一郎

活動委員会の事業には高齢者世帯等奉仕作業と普通救急命講習会という二つの柱があります。

高齢者世帯等奉仕作業は、毎年十一月勤労感謝の日に建築という職能をいかして鹿児島県下の各支部で独居老人の世帯の簡易な修理・軽作業を行っております。奉仕作業を通じて、地域の奉仕作業を通じて、地域に貢献し恩返しできればと考えております。

普通救急命講習会は現場及び日常生活での不慮の事故等にあって時、救急車が到着するまでの間の正しい応急手当の知識と技術を習得し、尊い命を救うことを目的とした講習会です。今年度は鹿児島県の防災研修センターで講習会を行い、自然災害についての防災についても学習します。

この度、この委員会を委員長を務めることになりました。

活動につきましては、九月に親会のご協力をいただき、協会IT化の先導地であります。岐阜県の郡上建設業協会様と熊本の入吉建設業協会様をお招きしての講演会の準備を進めております。興味深いお話が聞けそう、今からわくわくしております。また関連して、協会のホームページ作成も着々と進行中であり。今後とも青年部会活動にご理解をご協力をお願い致します。

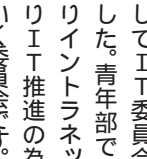


活動委員長 益田 啓一郎

活動委員会の事業には高齢者世帯等奉仕作業と普通救急命講習会という二つの柱があります。

高齢者世帯等奉仕作業は、毎年十一月勤労感謝の日に建築という職能をいかして鹿児島県下の各支部で独居老人の世帯の簡易な修理・軽作業を行っております。奉仕作業を通じて、地域の奉仕作業を通じて、地域に貢献し恩返しできればと考えております。

普通救急命講習会は現場及び日常生活での不慮の事故等にあって時、救急車が到着するまでの間の正しい応急手当の知識と技術を習得し、尊い命を救うことを目的とした講習会です。今年度は鹿児島県の防災研修センターで講習会を行い、自然災害についての防災についても学習します。



活動委員長 益田 啓一郎

活動委員会の事業には高齢者世帯等奉仕作業と普通救急命講習会という二つの柱があります。

高齢者世帯等奉仕作業は、毎年十一月勤労感謝の日に建築という職能をいかして鹿児島県下の各支部で独居老人の世帯の簡易な修理・軽作業を行っております。奉仕作業を通じて、地域の奉仕作業を通じて、地域に貢献し恩返しできればと考えております。

普通救急命講習会は現場及び日常生活での不慮の事故等にあって時、救急車が到着するまでの間の正しい応急手当の知識と技術を習得し、尊い命を救うことを目的とした講習会です。今年度は鹿児島県の防災研修センターで講習会を行い、自然災害についての防災についても学習します。

IT委員長 原田 義久

本年度より鹿児島県建築協会青年部で新しい委員会としてIT委員会が発足しました。青年部では前年度よりインターネット導入によりIT推進の為に活動していく委員会です。親会の方々には多大な支援をしていただき、この場を借りまして厚く御礼申し上げます。

IT委員会の事業計画ですが、インターネットの利便性を計る一環として閲覧確認が出来ない社内メールにて未読者のサポートをする組織の作成、顧問の桃利男氏によるインターネット構築会議を六月十五日に行いました。

九月九日には黎明館にて「IT推進セミナー」を親会の方々を実施予定となっております。IT推進セミナーには、郡上建設業協会の前田理事長を始め、人吉建設協会IT委員会の皆様、顧問であります。桃利男氏を迎えて行う予定です。郡上建設業協会は、インターネットを上手に活用している事業者団体です。人吉建設協会は、私共より1年ほど

先輩と云える事業者団体です。今後の活動ですが、このインターネットが会員皆様を使いやすいよう更新してまいります。そして、発注者の方々にもインターネットに参加していただける様にしていきます。今後とも、宜しくお願い致します。

先輩と云える事業者団体です。今後の活動ですが、このインターネットが会員皆様を使いやすいよう更新してまいります。そして、発注者の方々にもインターネットに参加していただける様にしていきます。今後とも、宜しくお願い致します。

よろしくお願いいたします！

新入会員のみなさんです



株式会社 竹永利樹 活動委員会



株式会社 東優一 会員研修委員会



株式会社 久永徹郎 IT委員会

青年部会会員募集

青年部会では会員を募集しています。詳細については、建築協会事務局までお問い合わせ下さい。

TEL (099)224 5220

平成16~17年度 社団法人鹿児島県建築協会青年部会 組織図

※印は青年部会理事

